



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp

会長/清水 光朗 幹事/小山 浩太郎 クラブ会報委員長/轟 修平
SAA/村田 弘志 副 SAA/西沢 徹

第1384回例会 2016年（平成28年）5月13日（金）

世界へのプレゼントになろう Be a Gift to the World

会長挨拶 清水光朗会長

本日のゲスト卓話の越原さんには、私の地元、大門町でもばていお大門の運営などで大変お世話になっています。また、長野市中心市街地の開発に長年携わっておられ、これからの長野についてのお話しをお聴かせいただけたと思います。

さて今回はアメリカの小説家トルーマン・カポーティ原作、1961年にオードリー・ヘップバーン主演で映画化された「ティファニーで朝食を」をご紹介します。ヘップバーンは多数の映画に出っていますが私はこの映画のヘップバーンに一番惹かれます。また、製作に当たったのエピソードが豊富で、もともとT・カポーティはマリリン・モンローを主役にする事で映画化を希望したのですが、モンローサイドが断った為にヘップバーンに回ってきたそうです。そのため、ヘップバーンに合わせての脚本に書き直され、カポーティは不快感を示したそうです。さらに、有名な「ムーン・リバー」を映画の冒頭や劇中歌として使っていますが、劇中歌はヘップバーン自身が歌っています。このシーンも試写会でパラマウントの社長よりカットしろと言われたのをヘップバーンが「絶対にカットさせません」と言って残されたそうです。

ニューヨークの社交界が舞台の映画で洒落たセリフが多いのですが、マーティン・バルサムのセリフで「彼女はニセ者さ、だが君の言うことも正しい、本物のニセ者だ、自分のウソを本当だと信じている」という文句が耳に残りました。

5月のお祝い事 おめでとうございます



- 〈会員誕生記念〉 北川原健さん 粕尾正康さん
小池裕孝さん 宮川礼二さん
中野欣哉さん 滝澤 功さん
- 〈結婚記念会員〉 飯田弘己さん 竜野晃一さん
轟 修平さん 山本博昭さん
- 〈夫人誕生記念〉 大橋みち江さん 鈴木和代さん
関 光子さん 清水ひろみさん

幹事報告 小山浩太郎幹事

- ・17日次年度役員理事委員長による第2回予定者会議開催 18:30~ Zawacc Caffe
- ・29日 春のゴミゼロ運動

5 / 20 本日のプログラム

ゲスト卓話 村山 幸造さん
(株)黒船 代表取締役

例会案内

5月27日 ゲスト卓話 丸太 剛さん
(株)あっぷるアイビー 代表取締役

出席・ニコBOX報告 福澤例会運営委員

5/13 (会員53名) 出席34名前々回修正出席率87.50%

ゲスト 越原照夫さん (株)まちづくり長野 常務取締役

- ・清水光朗さん☆越原さんようこそ。パティオ大門よろしくお祈いします。本日卓話も楽しみにしております。
- ・高橋英司さん☆布施さん、井上さん、中村さんに先日久々にゴルフへ連れて行って頂きました。ひどいスコアでお話できません。

・合計 7,500円 ・スヌーピー 4,768円

・累計 844,468円

講師紹介 粕尾正康プログラム委員長

越原さんは、前職はイオン本社の関連会社の担当常務をされておりました。昨年、商工会議所の金融部会で、越原さんと知り合いました。権堂の再開発を推進されているトップの方です。どうぞ、最新情報をお聞き下さい。

2016年5月15日 長野市内6RC 合同親睦ゴルフ
於：長野CC 幹事クラブ：長野RC 出席：12名



当クラブは準優勝!! 優勝クラブは長野北東RCでした。個人では、なんと清水 満委員長が、北東RCの佐藤信行さんと、HDCP、ネット、グロスとも同一一位!!あとは微妙なハンディで2位となりましたが、その検討のおかげで上記の結果となりました。皆さんお疲れ様でした。優勝賞金での権堂凱旋は、またのお楽しみに・・



ゲスト卓話 越原照夫さん

「長野市商業環境の現状と中心市街地のまちづくりのあり方について」



平成24年から3年間、私どもは長野市が立てた中心市街地活性化計画の検証実験を行いました。「長野市権堂地区再生計画」と呼ばれるものです。アーケード西側の入口「旧つづきや」に拠点を構えた当初は空き店舗が15店舗ありましたが、3年間で4店舗まで減らしました。しかし結果的に通行量は変わらず、この背景には何があるのか、全店舗の店主の方々に直接聞き取り調査を行いました。その結果見えてきたのは、8割を越す店主の高齢化と、半数以上に後継者がおらず、「10年先は考えられない」という方々が圧倒的に多いという現状でした。

長野市は今、郊外に店舗が増え、圧倒的に拡散型の都市構造になっています。また、「人口1万人当たりの小売業の売場面積」は県内で下位から4番目です。このような環境下で、個店に売上増の自助努力を求めるのはもう限界な局面を迎えています。須坂市や千曲市に大型ショッピングモールができれば、その状況は更に悪化するでしょう。

このままではいけないと考える権堂地区の皆さんと、今、我々は歴史や文化遺産をはぐくみ、効率的で持続可能な「コンパクトなまち」の実現に向けて、魅力的な大型商業施設を整備、誘致する計画を進めています。大型商業施設とユニークな個店がそれぞれの個性=得意分野を發揮し、融合することで、権堂地域の魅力は、善光寺、長野駅とともに中心市街地で相互に吸引力と周遊性を發揮し、ひいては街の活性化につながると考えています。

ただ、私は大型商業店舗が全てだとは考えておりません。昨年度から長野市や民間団体の方々と協働し、「遊休不動産活用事業」として善光寺門前界隈を中心に近年活発化しているリノベーション物件の活用推進も行っています。大切なのは、地域の特性に合った多様性のある活性化策だと考えています。今後もぜひ皆さまにお力添えの程、よろしくお願い申し上げます。